



配慮を必要とする方に対しての理解と対応

～障害のある方等に対するサポートの視点と手法を身に付ける～

ねらい

周囲からのサポートを必要とされる方々の立場に立って支援する視点、基礎的な知識を獲得し、接し方のマナーや対応スキルを身に付けます。

特徴

要配慮者や要配慮者を支援する方からの講義や実際の接遇体験を通じて、コミュニケーションの取り方や支援の方法を習得することができ、研修後の実践力に直結します。

形式

本研修は下記の会場で、講師による講義や演習、要配慮者及び要配慮者を支援する方からのお話や実習を中心に実施します。

■日程【1日間】

<日程未定>

※会場は、「新潟ふれ愛プラザ」(新潟市江南区亀田向陽1-9-1)を予定しています。

■予定人数

30名

■対象

障害者に対する接し方について基本的な知識・理解を学びたい方

■講師

(調整中)

プログラム(予定)

	9:00	12:00	13:00	17:00
	はじめに 1. 接遇の基本 2. 障害者差別解消法を理解する 3. 配慮を必要とする方についての理解と支援方法			3. 配慮を必要とする方についての理解と支援方法 4. まとめ

カリキュラム(予定)		
時間	内容	
1 日 目	9:00	<u>はじめに</u>
		<u>1. 接遇の基本</u>
		<u>2. 障害者差別解消法を理解する</u>
	11:45	<u>3. 配慮を必要とする方についての理解と支援方法</u> (1) 肢体不自由者の理解と接遇 (2) 視覚障害者の理解と接遇 (3) 聴覚障害者の理解と接遇 (4) 精神障害者の理解と接遇
	12:45	
	<u>4. まとめ</u>	
	17:00	

※研修内容は現段階での予定であり、今後、変更となる場合があります。

受講者の声(令和元年度)

- ▶ 車イスや手話などの体験とともに、支援する方だけでなく、実際に障害を持つ方々の話しを通じて、配慮を必要とする方への対応のための基本的な事柄や情報はもとより、その背景となる考え方についても理解するきっかけとなる研修で、大変有意義だった。
- ▶ 各講師からいろいろな話を聞くことができたためになった。「配慮」そもそもの考え方、とらえ方についても研修を受けたことによって考えさせられた。
- ▶ 障がいに対する見方、考え方が変わった。車いす等体験しなければ分からないことがあった。